

埼玉県内における児童虐待の状況について

福祉部こども安全課

1 児童相談所における虐待相談受付件数の推移

件数	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	1186	1545	1458	1814	2143	2135	2287	2425	2657	2665

※21年度は、2,665件と20年度(2,657件)に比べて約0.3%増加。

2 経路(件数)

	家族親戚	近隣知人	児童本人	福祉事務所	児童委員	保健所	医療機関	児童施設	警察	学校	その他	計
19年度	461	471	30	338	19	24	101	57	266	256	402	2425
20年度	490	522	39	370	16	16	114	46	389	243	412	2657
21年度	478	672	34	356	11	17	108	54	325	255	355	2665
割合(%)	17.9	25.2	1.3	13.4	0.4	0.6	4.1	2.0	12.2	9.6	13.3	100.0

※通告経路は、「近隣知人」、「家族親戚」、「福祉事務所」の順となっている。

※21年度は特に「近隣知人」からの通告の割合が増加。

3 主な虐待者(件数)

	実父	実父以外の父親	実母	実母以外の母親	その他	計
19年度	627	164	1486	22	126	2425
20年度	761	195	1549	26	126	2657
21年度	681	190	1651	29	114	2665
割合(%)	25.6	7.1	61.9	1.1	4.3	100.0

※実母が最も多く、1,651件で60%を超えている。

4 被虐待児の年齢・相談種別(件数)

	身体的虐待	保護の怠慢・拒否	性的虐待	心理的虐待	計	割合(%)	20年度	
0～3未満	176	176	1	138	491	18.4	481	18.1
3～就学前	254	210	10	225	699	26.2	679	25.6
小学生	384	290	38	264	976	36.7	960	36.1
中学生	144	112	37	78	371	13.9	399	15.0
高校生他	62	28	14	24	128	4.8	138	5.2
計	1020	816	100	729	2665	100.0	2657	100.0
割合(%)	38.2	30.6	3.8	27.4	100.0			

※身体的虐待が最も多く、約40%を占めている。

※0歳から就学前までの乳幼児が、1,190件と全体の半数近くを占めている。